

しばやま 日 和 より

このコーナーでは、町で行われたイベントなどを紹介します。



奄美群島フェア2021

11月13日、航空科学博物館において「奄美群島フェア」が開催されました。このイベントは、2014年より交流が始まった芝山町と奄美市のさらなる交流拡大を目指すことを目的に実施されているイベントです。

昨年引き続き2回目の開催となった今回は、フロアイベントとして奄美群島と芝山町の物産販売や2021はにわ俳句大会の作品展などが実施

されました。

また、ステージイベントでは、芝山古墳・はにわ博物館と奄美博物館の講演会や航空理科実験ショー、観光PR、牧岡奈美さんによる島唄ライブなどが行われました。

今年世界自然遺産にも登録された奄美群島の魅力を堪能した参加者の皆さんは「コロナ禍が落ち着いたら奄美に行ってみよう」と笑顔で話されていました。



▲航空理科実験ショーの様子



▲盛り上がりを見せた島唄ライブ



▲2021はにわ俳句大会の作品展

第2回写真でウォークラリー

11月14日、芝山公園を主会場に開催された「写真でウォークラリー」。大会には町内在学または在住の小学生が参加、2〜4人で1チームを編成し低学年（保護者同伴）、中学年、高学年の部に分けられました。

参加者の皆さんは、マップの写真を頼りに会場内のチェックポイントを探してコースを歩き、射的や靴飛ばし、ピンポンカップなど用意

されたゲームのクリアポイントの合計点を競いました。

季節の自然を感じながら地元イベントを楽しむことのできた特別な1日。主催者である芝山応援隊の皆さんも「子どもだけでなく、家族や親子での参加も多かったのうれしい」「役員全員が協力し、地域おこしのために開催できてよかった」などと充実した表情で語ってくれました。



▶次のチェックポイントを目指して



▶靴飛ばし、高得点を狙って！

▶優勝したツインズの皆さん



芝山小学校マラソン大会

11月12日、芝山小学校において行われた「マラソン大会」。時折強い風が吹くもこの時期としては暖かな陽気となった当日、学年・男女ごとに分かれてのレースが行われました。どの学年の児童もそれぞれが持っている力を出し、体力的に苦しくなった終盤も気持ちを切らさずに走り抜きました。

ゴールした児童たちは、肩で大きく息を弾ませかなり疲れた様子でしたが、その表情からは達成感や充実感が溢れていました。また、走り終えた児童たちがゴールに向かう仲間に対してエールを送る姿も見られ、マラソンを通してスポーツの素晴らしさや仲間との友情を感じる1日となりました。



▲懸命に走る児童たちの様子（6年生女子）

秋季町民野球大会

10月24・31日の2日間で開催された「秋季町民野球大会」。出場した選手一人一人の熱いプレーが、3年ぶりの秋季大会を大いに盛り上げました。

【順位】

優勝 ツインズ（初優勝）
準優勝 SHIBAX

【個人賞】（敬称略）

最優秀選手賞 山村 亮太（ツインズ）
敢闘賞 高橋 修一（SHIBAX）
ホームラン賞 伊藤 巧哉（ツインズ）
岡野 光司（ツインズ）

子育て支援センター講座

▶メイクアップ講座の様子



▶花文字講座の様子



10月27日、役場南庁舎において開催された「メイクアップ講座」。当日は、日本航空株式会社の現役スタッフによる最近流行りのメイクの傾向や子育て中にも実践できる時短メイクのテクニックの説明と実践が行われました。参加者の皆さんは、教わったポイントを確認しながら、今まで使ったことのない色のアイシャドウを試したり、普段とは違う印象のメイクに挑

戦するなど、子育ての合間のひと時を楽しみました。11月9日、子育て支援センターにおいて開催された「花文字講座」では、筆の動かし方や力の入れ具合などに苦戦しながらも美しい花文字を描いた参加者の皆さん。色彩や絵と線のバランスなどの細部までこだわり、一筆一筆丁寧に描かれた文字が完成した時には、達成感から笑顔がこぼれました。